

関西学院のクリスマスイベント 12/4(月)ツリーの点灯式からスタート



関西学院は12月4日(月)、西宮上ヶ原・神戸三田・西宮聖和の3キャンパスで同時にクリスマスツリー点灯式を行い、約1カ月にわたって、クリスマスイベントを開催します。西宮上ヶ原キャンパスでは例年、学生・生徒、地域の方々が約1,000人参加する光と音楽で構成するイベントです。

西宮上ヶ原キャンパスの点灯式では院長と学生部長、大学生・高等部生・中学部生・初等部生の代表者1名ずつによるクリスマスツリーの点灯の後、参加者全員でキャンドルに火を灯して賛美歌を歌うなど、点灯のセレモニーと礼拝を行います。クリスマスツリー点灯期間は12月25日(月)まで。

※一般参加可、無料、事前申し込み不要、雨天決行

- 日時:12月4日(月)18:30~19:00
(神戸三田キャンパスは18:50まで)
- 場所:西宮上ヶ原 時計台前中央芝生
神戸三田 アカデミックcommons前
西宮聖和 2号館前
- 点灯時間:16:30~22:30(西宮聖和キャンパスは22:00)
- 問い合わせ:吉岡記念館事務室 TEL:0798・54・6018

11/27(月)関西学院大学キリスト教と文化研究センター主催 宗教改革500年記念講演会 「ルターの薔薇」の成立事情

今年がルターの宗教改革から500年の記念の年であることを受け、関西学院大学キリスト教と文化研究センター(RCC)は、関西大学文学部総合人文学科教授の蜷川順子氏を招いて、西宮上ヶ原キャンパスで講演会を開催します。

※一般参加可、無料、事前申し込み不要

- 日時:11月27日(月)16時50分~18時20分
- 場所:B号館204号教室
(西宮上ヶ原キャンパス)
- 題目:「ルターの薔薇」の成立事情
- 講師:蜷川順子氏(関西大学文学部総合人文学科教授)
- 問い合わせ:関西学院大学キリスト教と文化研究センター
TEL:0798・54・6019

次号 2017年11月24日(金)発行予定

ボランティアサークルSSVが 兵庫県民ボランタリー活動賞などを受賞



前列左から4番目が岩佐さん

兵庫県三田市を拠点に活動している関西学院大学公認の児童・福祉ボランティアサークル「SSV (Sanda Student Volunteer)」が11月3日に阪神北県民局で地域活動功労表彰、11月8日に兵庫県庁で兵庫県民ボランタリー活動賞を受賞しました。

SSVは、地域密着型のボランティア団体。三田市の子どもの健全な育成のための活動や知的障がい者への自立支援、余暇活動支援を行っています。今回の2つの受賞は長年の活動を通して、地域のコミュニティ形成に貢献してきたことが評価されました。



代表の岩佐優奈さん(総合政策学部都市政策学科3年生)は「SSVは22年前に設立されました。今回の受賞は私たち現役生だけの功績ではなく、先輩たちが積み重ねてきた努力があったからこそだと考えています。設立当初は総合政策学部生が多かったのですが、近年は同じキャンパスにいる理工学部のメンバーも増えました。今後もメンバーと協力し地域の方々や子どもたちのために役立つような活動を継続したいです」と喜びを語りました。

SSVのメンバーは11月25日(土)9時~12時、三田市内にあるやよい幼稚園で開催される「やよいこ広場」に参加します。同園の園児たちと一緒に園内や室内でお遊戯や工作、サッカーを行う予定です。